

令和 6 年 9 月 9 日

保護者 様

玉野市立八浜中学校
校長 児 山 幸

「令和 6 年度教育活動についてのアンケート」の中間報告について

処暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より、本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、7 月にはお忙しい中「教育活動(中間期)についてのアンケート」にご協力いただき大変ありがとうございました。このアンケートは、本校の教育活動を学校(教職員)だけでなく、全生徒や全保護者の方々にも診断していただき、その改善に役立てるために実施しております。結果のまとめをお送りしますので、ご一読ください。

別表のアンケート結果には、それぞれの項目についての回答のうち、「4：よく当てはまる」及び「3：当てはまる」を肯定的なご意見ととらえ、その割合を掲載させていただきました。また、各項目で 80%を超えるものを『よくできている』・80%未満～70%を『まずまずできている』と考え、逆に 70%未満～60%を『努力を要する』・60%未満のものを『特に努力しなければならない』ものと考えております。

○生徒、保護者、教職員の三者が共通して肯定率が高かった項目

- 項目 1 「授業に前向きに取り組んでいる」(生徒)
「子ども(生徒)は授業に前向きに取り組んでいる」(保護者・教職員)
生徒：86% 保護者：86% 教職員：91% **三者平均：88%**
- 項目 9 「あいさつや服装のけじめなど基本的な生活についてよく教えてくれる」(生徒)
「あいさつの励行や時間・服装のけじめ等、基本的生活習慣の育成をめざした指導が適切に行われている」(保護者・教職員)
生徒：87% 保護者：85% 教職員：100% **三者平均：91%**
- 項目 10 「きまりを守ることの大切さを教えてくれる」(生徒)
「決まりの意義を理解し遵守する姿勢や、公共心の育成をめざした指導が適切に行われている」(保護者・教職員)
生徒：88% 保護者：87% 教職員：90% **三者平均：88%**
- 項目 12 「保護者との連絡や相談に対して、適切に対応してくれる」(保護者)
「保護者の連絡や相談に対して、適切に対応している」(教職員)
生徒：質問なし 保護者：87% 教職員：88% **三者平均：87%**
- 項目 14 「学校生活は楽しい」(生徒)
「子ども(生徒)は楽しく学校生活を送っている」(保護者・教職員)
生徒：85% 保護者：88% 教職員：90% **三者平均：88%**

すべての対象で肯定率が高かった項目については、今後も高水準が維持できるように引き続き指導を充実させて参ります。質問項目によっては、対象によって差があるものが複数ありました。こうした項目については原因について考え、それぞれの対象に対して理解を得られるよう、指導の工夫や改善を検討します。

裏面に続きます

○生徒、保護者、教職員の三者が共通して肯定率が低かった項目

- 項目 4 「宿題や予習・復習などの家庭学習にはきちんと取り組んでいる」(生徒)
「宿題が適切に設定され、子どもの家庭学習の習慣化が図られている」(保護者・教職員)
生徒：69% 保護者：60% 教職員：67% **三者平均：65%**
- 項目 8 「将来の生き方について考える機会があり、進路に関することを教えてくれる」(生徒)
「将来の在り方や生き方について考える機会を設け、進路に関する指導が適切に行われている」(保護者・教職員)
生徒：73% 保護者：67% 教職員：80% **三者平均：74%**
- 項目 2 3 「テレビやゲーム、スマートフォンなどを家庭で（自分で）ルールを決めて使っている」(生徒)
「子ども（生徒）はテレビやゲーム、スマートフォンなどを家庭で（自分で）ルールを決めて使っている」(保護者・教職員)
生徒：67% 保護者：53% 教職員：75% **三者平均：65%**
- 項目 2 6 (2)
「適切に目標を設定し、自己実現に向け、粘り強く取り組むことが出来ている。」(生徒)
「適切に目標を設定し、自己実現に向け、粘り強く取り組む生徒が育っている。」
(保護者・教職員)
生徒：81% 保護者：74% 教職員：57% **三者平均：71%**
- 項目 2 6 (3)
「進取（自ら進んで物事に取り組む）の気質を持ち、果敢に挑戦することが出来ている」(生徒・保護者・教職員)
生徒：73% 保護者：60% 教職員：50% **三者平均：61%**

項目 4（家庭学習）、項目 2 3（メディア利用）は、毎年肯定率が低い継続的な課題です。家庭学習について、本校では今年度、授業とのつながりを意識した課題設定に取り組んでいます。また、タブレット端末に生活ノートの機能や各教科の宿題が一目で分かる機能を追加しました。肯定率の数値はまだ高くありませんが、昨年度の同時期の調査と比較して、生徒の家庭学習に対する意識は上昇傾向にありますので、引き続き粘り強く指導して参ります。

メディア利用については、メディアコントロール週間や警察による講演会、教師による指導を毎年実施しておりますが、学校と家庭の双方での指導が必要不可欠であります。学校でも引き続きメディアの有効な使い方について伝えていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

項目 8（進路指導）については、3年間を通して学年に応じた進路学習を実施しています。進路選択の幅も多様化していますので、可能な限り幅広い知識や情報を学びに取り入れて、生徒の選択肢を広げると共に、進路に関する取組が保護者の方にも伝わるように心がけていきます。

2 学期は各学年や学級での目標を実りあるものにしていく学期です。学校での教育活動全般を通して、項目 2 6 の（2）粘り強く取り組む（3）挑戦する態度が高まっていくように学校でも丁寧な指導を心がけますので、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

○記述のご意見について

本校生徒や学校の良い点、改善点について、両面のご意見を数多くいただきました。学校では、個別のご意見も参考に、より良い指導や個に応じた指導ができるように工夫し、改善策を講じていきたいと考えています。ありがとうございました。